資料６

令和元年度指定管理運営業務評価票（案）の目標値設定について

令和元年度指定管理業務評価票（案）の数値目標の設定については以下のとおりとする。

１．目標値の設定について

（１）考え方

　　・　当初の指定管理者募集時の提案書もしくは業務水準書に記載している数値（以下、「提案書の数値」という。）を基本とする。

・　但し、過去２年の実績が提案書の数値からかい離している項目（実績の数値が提案書の数値の80％未満もしくは120％以上の場合）については、実績をベースにした目標値を設定する。

（２）具体的な設定

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 提案書の数値があるもの | | | | |
|  | ① | 29年度・30年度実績のいずれも提案書の数値とかい離していないもの | 提案書の数値を目標値とする。(昨年度と同じ) | |
| ② | 29年度・30年度実績のいずれかが提案書の数値の80％未満 | 29年度・30年度実績の平均÷0.8  但し、計算の結果、提案書の数値を上回る場合は提案書の数値とする。 (昨年度と同じ) | |
| ③ | 29年度・30年度実績のいずれかが提案書の数値の120％以上 | 29年度・30年度実績の平均を目標値とする。  (昨年度 : 過去２年の実績の平均÷0.95) | |
| ④ | | 提案書の数値がないもの | 29年度・30年度実績の平均を目標値とする。  (昨年度 : 過去２年の実績の平均÷0.95) | |
| 例外的な取扱をするもの | | | | |
|  | ⑤ | 中央図書館指定事業数 | | 31年度事業計画数値（14回）　(昨年度と同じ)  理由：  実施内容を指定された事業を実施するため、計画の回数以上の実施が不可能。 |

※　上記②　29年度・30年度実績の平均÷0.8

（但し、計算の結果、提案書の数値を上回る場合は提案書の数値とする）

　⇒　　　31年度実績が、29年度・30年度度実績の平均を下回った場合、

下記参考にある目標達成度から逆算して、評価点が最低評価である１点となるように目標値を設定。

《参考（評価票の2枚目下部分より抜粋）》

※評価基準に具体的な数値が設定されているものについて

　①目標値が設定されているもの

　目標値の達成度が【　達成度 ＞ 120％ …４　/　120％ ≧ 達成度 ＞ 100％ …３

/　100％ ≧ 達成度 ＞ 80％ …２　/　80％ ≧ 達成度 …１　】

（回数・人数・金額が目標値になっているものは、実績・目標値ともに平均値を算出して評価する）

とし、点数の平均を計算し、平均得点が【4～3.5…S　/　3.4～2.5…A　 /　2.4～1.5…B　 /　1.4～1 …C 】として評価を決定する

評価はS（優良）、A（良好）、B（ほぼ良好）、C（要改善）の4段階評価とする。



